## JCMA 報告

# 平成 27 年度 建設機械施工技術検定試験 結果報告

#### 試験部

## 1. はじめに

建設機械施工技術検定試験は、建設工事の機械施工 に従事する技術者の技術の向上を図ることを目的とし て行われ、建設業法第27条に定める技術検定制度に 基づいて、国土交通大臣指定試験機関として当協会が 実施している。

この試験は、建設機械運転技術者の操作技能のみを 対象とするものではなく、建設工事の機械化施工に必 要な土木技術、建設機械の管理技術、さらに、こうし た技術の熟練度と応用力を兼ね備えた施工技術を対象 としている。さらに1級(工事現場における建設機械 運転技術者の指導監督的な職務に従事する者を対象) 及び2級(主として熟練度の高い技術者を対象)に分 けて試験が行われる。

原則, 学科試験の合格者について実地試験を行い, それに合格すると, 所定の手続きにより国土交通大臣から建設機械施工技術検定合格証明書が交付され,「1級又は2級建設機械施工技士」と称することが認められるとともに, 建設業の許可に必要な有資格者となり, なおかつ, 施工現場における監理技術者(1級に限る)又は主任技術者(1級・2級)としての資格が与えられる。

#### 2. 試験実施状況

平成27年度については,6月21日(日)に学科試験(全国10地区10会場),8月22日(土)から9月12日(土)の間に実地試験(全国10地区13会場)を行い,11月27日(金)に実地試験の合格発表を行った。

全国での学科試験及び実地試験の1級と2級の受検 者と合格者等は、表一1のとおりである。

## (1) 学科試験結果

1級の学科試験は、土木工学、建設機械原動機、石油燃料、潤滑剤、建設機械、建設機械施工法、法規について一般的な知識を問う択一式と記述式による試験

表-1 学科試験及び実地試験の合格状況

| 級別   | 試験区分    | 1級    | 2 級   |
|------|---------|-------|-------|
| 学科試験 | 受検者 (人) | 3,544 | 8,522 |
|      | 合格者 (人) | 1,207 | 4,307 |
|      | 合格率(%)  | 34.1  | 50.5  |
| 実地試験 | 受検者※(人) | 1,282 | 4,485 |
|      | 合格者 (人) | 1,133 | 3,936 |
|      | 合格率(%)  | 88.4  | 87.8  |

注)※印の受検者には、学科試験免除者のうち、実地試験の受 検申請をした者の人数を含む。

「2級」の人数は、2種別受検した者を2人と計算した場合の延べ人数である。

を行う。

2級の学科試験は、各種別の建設機械について、それぞれ土木工学、建設機械原動機、石油燃料、潤滑剤、建設機械、建設機械施工法、法規についての概略の知識及び一般的な知識を問う択一式による試験を行う。試験種別は下記のように、第1種から第6種に細分している。

・第1種;トラクター系建設機械・施工法

・第2種;ショベル系建設機械・施工法

・第3種;モーター・グレーダー・施工法

・第4種;締め固め建設機械・施工法

・第5種;ほ装用建設機械・施工法

·第6種;基礎工事用建設機械·施工法

2級の学科試験の種別ごとの受検者及び合格者(延 べ人数)の内訳は、表-2のとおりである。

表一2 種別ごとの2級の学科試験結果

| 区分  | 受検者数 (人) | 合格者数 (人) | 合格率(%) |
|-----|----------|----------|--------|
| 第1種 | 945      | 347      | 36.7   |
| 第2種 | 6,620    | 3,586    | 54.2   |
| 第3種 | 156      | 56       | 35.9   |
| 第4種 | 617      | 225      | 36.5   |
| 第5種 | 111      | 43       | 38.7   |
| 第6種 | 73       | 50       | 68.5   |
| 合 計 | 8,522    | 4,307    | 50.5   |

| 級別  |       | 1     | 級     |       |       | 2 級   | (延べ人員) |      |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|
|     | 受検申請  | 受検者数  | 合格者数  | 合格率   | 受検申請  | 受検者数  | 合格者数   | 合格率  |
| 地区  | 者数(人) | (人)   | (人)   | (%)   | 者数(人) | (人)   | (人)    | (%)  |
| 北海道 | 90    | 88    | 80    | 90.9  | 460   | 444   | 369    | 83.1 |
| 東北  | 104   | 98    | 90    | 91.8  | 581   | 563   | 489    | 86.9 |
| 関東  | 282   | 276   | 249   | 90.2  | 971   | 898   | 800    | 89.1 |
| 北陸  | 84    | 83    | 74    | 89.2  | 350   | 343   | 314    | 91.5 |
| 中部  | 155   | 152   | 131   | 86.2  | 402   | 383   | 356    | 93.0 |
| 関西  | 225   | 222   | 169   | 76.1  | 609   | 565   | 450    | 79.6 |
| 中国  | 68    | 65    | 57    | 87.7  | 252   | 241   | 224    | 92.9 |
| 四国  | 67    | 67    | 62    | 92.5  | 291   | 278   | 253    | 91.0 |
| 九州  | 202   | 196   | 186   | 94.9  | 747   | 704   | 630    | 89.5 |
| 沖縄  | 35    | 35    | 35    | 100.0 | 67    | 66    | 51     | 77.3 |
| 計   | 1,312 | 1,282 | 1,133 | 88.4  | 4,730 | 4,485 | 3,936  | 87.8 |

表一3 地区別ごとの実地試験結果

表―4 受検資格 (学歴) 別ごとの実地試験結果

| 受検資格区分        | 1             | 級             | 2 級             |                 |  |
|---------------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|--|
| (学歴)          | 受検者           | 合格者           | 受検者             | 合格者             |  |
| 大学            | 199 人(15.5%)  | 157 人(13.9%)  | 287 人 (6.9%)    | 218 人 ( 6.0%)   |  |
| 短大,<br>高等専門学校 | 81 人 ( 6.3%)  | 73 人 ( 6.4%)  | 104 人 ( 2.5%)   | 91 人 ( 2.5%)    |  |
| 高等学校          | 674 人(52.6%)  | 601 人(53.0%)  | 2,169 人 (52.3%) | 1,924 人(52.6%)  |  |
| 上記以外          | 328 人 (25.6%) | 302 人 (26.7%) | 1,584 人(38.2%)  | 1,424 人 (38.9%) |  |
| 合計            | 1,282 人       | 1,133 人       | 4,144 人         | 3,657 人         |  |

注:()内は全体の人数に占める割合の百分率を示す。

2級で2つの種別を受検する場合でも、1人として数える実人数で示す。

#### (2) 実地試験結果

1級の実地試験は、記述式試験(「建設機械組合せ施工法」)と実技試験を行う。

記述試験は、学科試験と同日(6月21日(日))に 実施し、実技試験は、上記の2級の第1種から第6種 の建設機械操作施工法より2科目を選択し、所定の コース内での操作施工による試験を行う。

2級の実地試験は、上記の6種別の内から受検種別 ごとに、所定のコース内での操作施工による試験を行 う。

地区別と資格(学歴) 別ごとの1級・2級の実地試験の結果を表一3,4に示す。

また、2級の実地試験の種別ごとの受検者及び合格者数(延べ人数)の内訳は、表-5のとおりである。

## 3. おわりに

平成28年度の建設機械技術検定試験の実施予定は、 平成27年12月25日に官報に掲載され、当協会のホームページにも掲載している。受検申込み用紙など(「受

表一5 種別ごとの2級の実地試験結果

| 区分  | 受検者数 (人) | 合格者数 (人) | 合格率(%) |
|-----|----------|----------|--------|
| 第1種 | 392      | 319      | 81.4   |
| 第2種 | 3,708    | 3,281    | 88.5   |
| 第3種 | 63       | 55       | 87.3   |
| 第4種 | 231      | 201      | 87.0   |
| 第5種 | 41       | 36       | 87.8   |
| 第6種 | 50       | 44       | 88.0   |
| 合 計 | 4,485    | 3,936    | 87.8   |

検の手引」一式)を当協会等で平成28年2月1日(月)から販売し、3月4日(金)から4月4日(月)まで受検申込みを受け付け(郵送のみ)、6月19日(日)に学科試験(全国10地区10会場)、8月下旬から9月中旬に実地試験(全国10地区13会場)を行う予定である。

なお「受検の手引」一式の販売箇所(東北地区と中 国地区で一部変更あり)は、ポスター・チラシ・当協 会のホームページに記載している。